



ふくちのち特集ガイド

本のひととき



10月27日～11月9日は
読書週間です。

2019年10月発行 VOL.13



気温も下がり、とても過ごしやすい季節になってきました。日が暮れるのも早くなってきましたね。
秋もこれから!!読書の秋、芸術の秋、食欲の秋・・・あなたの秋はどんな秋ですか?今月の特集は秋に
おすすめの本を多数紹介しています。本を通して充実した秋を過ごしてみませんか?
また、この「本のひととき」もおかげさまで発行をはじめてから1年が経ちました。これからもスタッフ
おすすめの本を毎月紹介していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いしします。



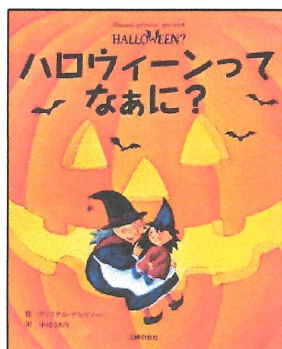
とくしゅう 特集きせつ

かい
1階 こどもひろば
おはなしのへや周り

ハロウィンとせかいのおまつり

もともとは、ケルトの人たちのおまつりだったハロウィン。かぼちゃをかざるのはなぜ?
どうしておばけのかっこうをするの?その理由がわかる本やかみしばい、ハロウィンがもっと
楽しくなる本、せかいのおまつりの本を集めました。その中から、ほんのすこし紹介します。

◆は請求記号です。



『ハロウィンって なあに?』

クリステル・デモフノー／作
なかしま
中島 さおり／訳 (主婦の友社)

魔法使いの女の子
ビビが、おばあちゃんに
「ハロウィンってなあに?」
とたずねると・・・?
ランタンやお菓子のつくり
かた、おばけに変身する
方法も教えてもらえるよ!

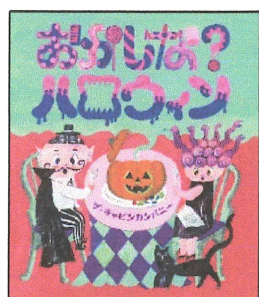


『ハロウィンのかぼちゃ』 ますい さちみ／脚本 スズキ コージ／絵 (童心社)

むかしむかし、ハロウィン
の夜に、人間のたまいを
とってやろうとねらっていた
あくまが、よっぱらいの
ジャックをみつけて・・・
「ジャック・オ・ランタン」の
はじめのおはなし。

◆Cハ 行事

◆Eハ



『おかしな?ハロウィン』 ザ・キャビンカンパニー／作 (ほるぷ出版)

◆Eオ

ドラキュラや、おおかみ
おとこや、メドゥーサに
なってやってきた子ども
たちのために、とって
おきのおかしをじゅんぴ
してくれたおばあさん。

そのしょうたいは…………
きやーっ!!



『世界一おもしろい お祭りの本』

ロブ・フラワーズ／著
きたがわ れい
北川 玲／訳 (創元社)

◆386フ

ブルキナファソの「ドードー
祭り」、スペインの「荳男の
祭り」、中国の「ピャオ・スー」
など、世界のおもしろい
おまつりをイラストで紹介。
日本のお祭りものっているよ!



本のひととき

2019年10月発行 VOL.13

毎月館内各所に設置してある特集コーナー。各月の担当が、選書からディスプレイまで“読んでもらいたい!!”という想いを込めています。

ちょっと立ち読み、ちょっと一息もよし。
いつもとはジャンルの違う本の世界に浸るのもよし。
ほんのひととき、本とのひととき。
お楽しみいただければ、嬉しいです。

◆は、請求記号です。

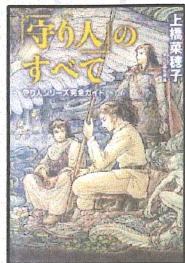
特集文学1:秋の夜長は本とともに

場所:2階 北側閲覧室 窓際

読書の秋が やってきました!

本を読むのに最適な季節になりました。

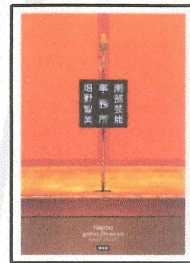
今月の特集文学①は、みなさまにたっぷり読書の秋を楽しんでいただくため、オススメのシリーズ本を集めています。秋の夜長、本を手にとって過ごしてみませんか?



『「守り人」のすべて』
上橋 菜穂子/著
(偕成社)
◆913ウ

「守り人」シリーズの パーフェクトガイドブック

ファンタジーの金字塔「守り人」シリーズ。女用心棒バルサと皇子チャグムの運命を軸にした物語です。本書には、登場人物事典や物語に出てくる料理のレシピ、さらには書下ろし短編『春の光』も収録されています。充実した内容で、シリーズを読んだことのある人もない人も楽しめる1冊です。



『南部芸能事務所』
畑野 智美/著
(講談社)
◆Fハタ

この事務所には、いろん な人生がつまっている

弱小プロダクションの愛すべき人々を描く「南部芸能事務所」シリーズの第1弾。20歳の大学生新城は、偶然見た南部芸能事務所のお笑いライブに魅了され、その夜のうちに芸人を志すことに決めます。とはいえピンでは無理。コンビの相方はどうする? 夢や目標に向かって頑張っている人におすすめの作品です。

特集文学2:文ストの世界

～マンガから読んでみる名作文学～

場所:2階北側閲覧室

その他の文学

もし文豪が 生きていたら?

『文豪ストレイドッグス』というコミックをご存知ですか。小学生から大人の方までに人気があるシリーズです。教科書や文学史でお馴染みの文豪作品は、実際に読むとなると、ちょっと難しいイメージがあるかと思います。まずはコミックから、そして短編や現代語訳、最終的には大作を原文で読破してみませんか?



『文豪ストレイドッグス』
朝霧 カフカ/原作
春河 35/漫画
(角川書店)
◆M9アサ 禁帯出

名だたる文豪が 探偵として大活躍

中島敦、太宰治、泉鏡花に与謝野晶子といったお馴染みの文豪が、各々の作品に連動した能力を使い、事件を解決していきます。文学史が好きな方はとても楽しめる1冊です。文豪作品が苦手な方も、このマンガを読めば原作を読みたくなると思います。



『中島敦』
(河出書房新社)
◆910.2ナカ

アツシ!

『文スト』の主人公は、『山月記』で有名な中島敦さんです。この本は、中島敦やその作品についての紹介と作品が収録されており、中島敦入門にぴったりな1冊です。

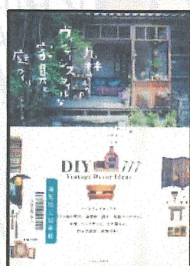


特集実用書:自分らしい“〇〇の秋”を 見つけませんか?

場所:2階 ふくちやまラウンジ

“〇〇の秋” と言えば…。

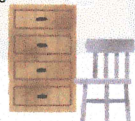
今年の秋は、3つの“〇〇の秋”をご提案!
「手作りの秋」「掃除の秋」「身体を大切にす秋」…
自分らしい秋を、見つけてください。



『丸林さんちのヴィンテージ
スタイルな家具と庭づくり』
丸林さんち/著
(エクスナレッジ)
◆592.7マ

「手作りの秋」を 満喫!

使いこなしたように感じられる…温もりのある…
そしておしゃれ。そんな空間づくりをめざす方にぴったりの1冊です。



『掃除の解剖図鑑』
日本ハウス
クリーニング協会/著
(エクスナレッジ)
◆597.9二

掃除って、楽しい! と思える1冊。

家の中の気になる汚れ。いつもの掃除のやり方で、あつて?この本には、知らなかった掃除の方法が、イラスト入りで分かりやすく書かれています。この本を読んで、心地よい日常を、手に入れませんか!

